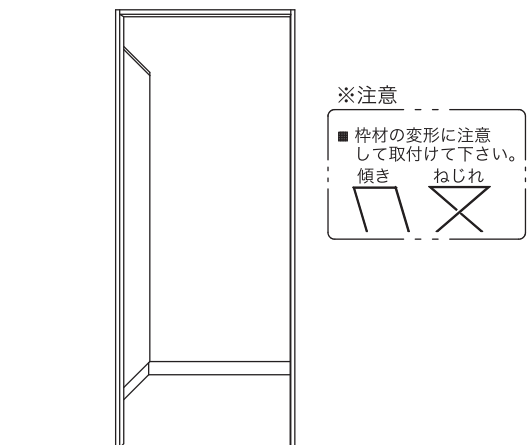


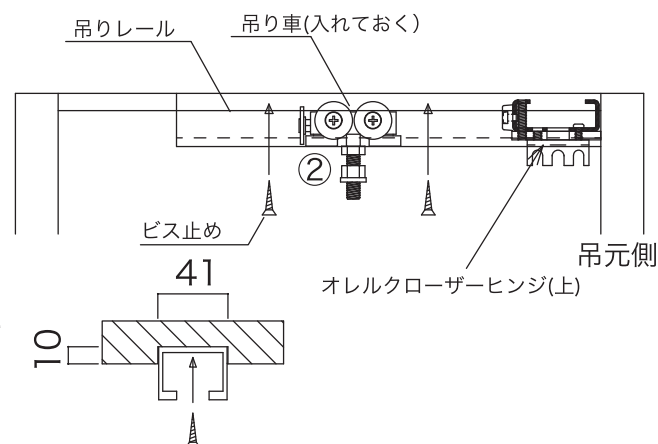
# オレルーノUD 組立手順

## ① 枠材の取付



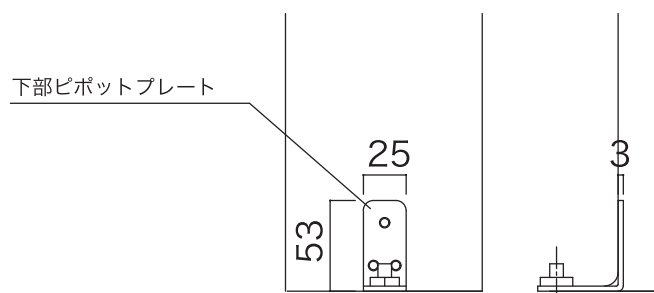
## ② 吊りレールの取付

- 上枠にはあらかじめ巾41mm 深さ10mmの溝加工をしておきます(右図参照)
- 取付金具の付いている方が吊元です。吊りレールを上枠溝に入れビス止めします  
※短いレールは扉を吊り込んだ後、取付けますのでご注意ください。

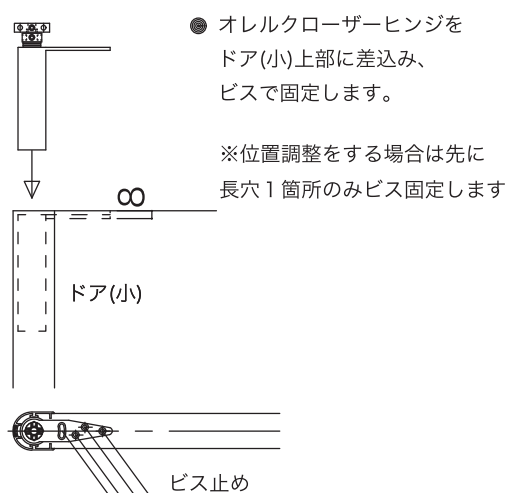


## ③ 下部ピボットの取付け

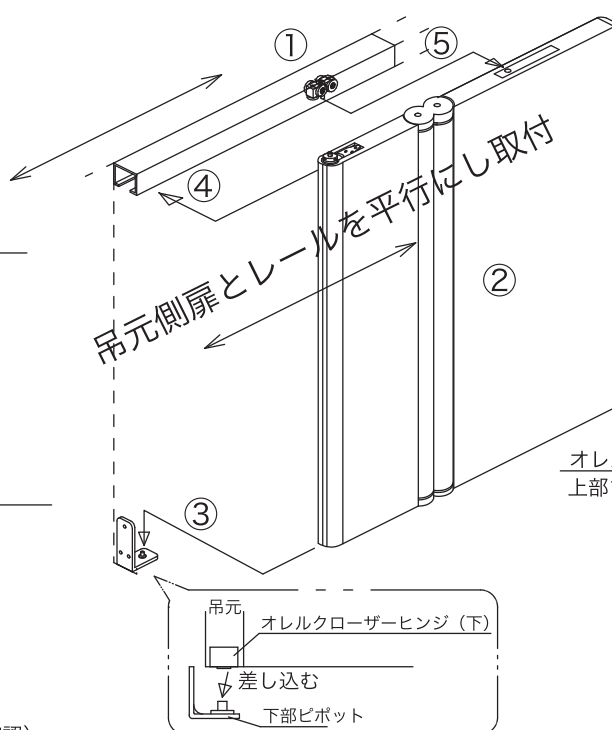
- 吊り元側たて枠材の下端部に、下部ピボット金具を取付けてください。



## ④ オレルクローザーヒンジの取付



## ⑤ ドアの吊り込み

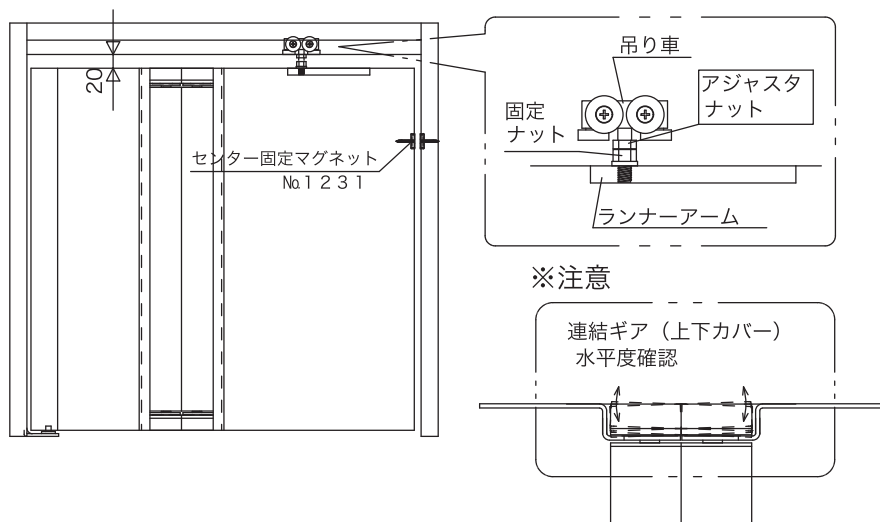


### 吊り込み手順

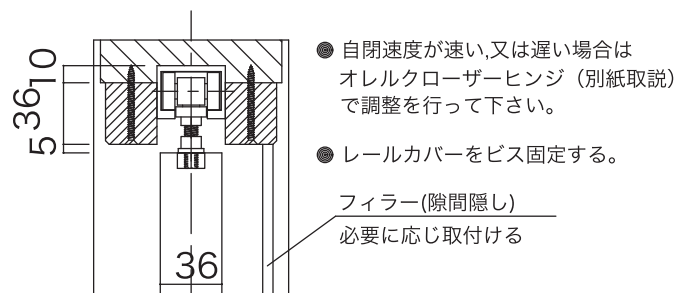
- 吊りレールの中に吊車をあらかじめ入れておきます
- ドアを広げた状態にします
- 下部ピボットへドア吊元側下のオレルクローザーヒンジ(下)を差し込みます
- 吊元側扉とレールを平行にし  
オレルクローザーヒンジ本体上部のブロックを吊り元側上部固定金具(L型)の穴に位置を合わせトラスねじで固定します。  
※調整方法は別紙参照
- ドアを完全に閉まった状態にし吊車のボルトをドア上部のランナーアームに絞め付けます。ドア~吊りレールの隙間寸法は、手順⑥を参照してください。
- 吊りレールの中にエアダンパーを差し込み、短いレールをビス止めします  
※エアダンパーの調整方法は別紙参照

## ⑥ ドアの高さ調整と動きの確認

- 吊りレール下とドア上端部のスキマを20mmにして下さい。
- 吊り車の高さの調整はアジャスタナットを廻して行います。  
アジャスタナットが回しにくい時は付属のレンチでボルトを回します
- ドアの動きを確認しながら、ドアとのスキマを調整して下さい。
- 吊車でドア(大)の荷重を受けているか、浮きがないかを確認。
- ※ 調整後、固定ナットを緩まないよう、よく締めて下さい。
- センター固定マグネットを枠&ドアに各1ヶ取付けます。(取付高さは自由)
- 開閉動作の確認をして下さい。(閉速度はオレルクローザーヒンジで調整)  
(ブレーキ調整はエアダンパー) (閉時のセンター固定マグネット機能の確認)



## ⑦ 自閉速度調節とレールカバーの取付



○オレルーノUDシステム金物は、ドアパネル重量30kg以下として下さい。

※各部名称・詳細図をご参照下さい。

※各パーツ仕様は予告なく変更されることがあります。